校　報　千の徳を重ねよう

千徳小

宮古市立千徳小学校　R2.9.7(月)　NO.6

学校教育目標　「思いやりのある子」「進んで学ぶ子」「健康な子」

文責:校長　佐々木　優

～2 学期が始まりました～

８月２６日（水）に第２学期の始業式を迎えました。７月２２日（水）に行った１学期の終業式から、34 日間という長い夏休みでした。始業式は、終業式と同じように低学年の式と高学年の式に分け、密に配慮しながら行いました。経験したことのない、長い休みとなりましたが、子ども達の元気な姿を見ることができ、教職員一同大変うれしく思いました。学級では、長かった夏休みの思い出や苦心した作品について楽しそうに発表をする様子が見られました。

２学期には、新型コロナウィルス感染症の影響から、延期されていた運動会、修学旅行といった大きな行事を予定しています。また明日、明後日はやはり１学期に実施できなかった授業参観を行います。他の活動もこれまでと同じようには実施できないことがあるかもしれませんが、実施方法を検討しながら行っていきたいと思います。保護者の皆様には１学期に変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

～始業式　校長あいさつ（低学年向け）より～

今年の夏休みは、とても長い休みでした。１学期の終業式で、長い休みですから本を読んでくださいとお話をしました。楽しい本やおもしろい本と出会うことができましたか。

さて、２学期が今日から始まります。学級で、２学期の生活や学習などのめあてを考えることでしょう。２学期は、１学期よりも長いです。そこで、１学期よりも、「できるようになった」、「分かるようになった」を増やして欲しいと思います。

では、「できるようになった」、「分かるようになった」を増やすにはどうしたらよいのでしょう。あれも、これもとみんながんばることは誰にもできませんね。だから、「１日に一つのことをがんばる」で取り組んでみてください。「今日は、算数でたくさん発言しよう」、「係の仕事をしっかりやろう」、「友達となかよくしよう」など何でもよいでしょう。それを少しずつつないでいって「できるようになった」、「分かるようになった」を増やしていきましょう。

２学期には、１学期にできなかった運動会をする予定です。みんなで協力してぜひ成功させましょう。コロナウィルス感染症への注意はまだ続きますが、この２学期が皆さんにとってよい学期となるように期待しています。

～夏休み作品展示会開催～

９月２日（水）、３日（木）の２日間、夏休み作品展示会を開催しました。子ども達が、夏休みに取り組んだ自由研究や工作、家庭科作品等をランチルームに展示しました。それぞれに時間を分けて、じっくりと鑑賞し合うことができました。全校の作品を見ることができ、「あ、これいいね」という声があがっていました。たくさんの作品の中に一つとして同じものはなく、一人一人の作品であることを実感しました。保護者の皆様にも、お忙しい中を来校いただきました。ありがとうございました。

△校内水泳記録会の様子▽

８月２６日（水）始業式の日の午後に、延期となっていた校内水泳記録会を開催しました。参加者は高学年から希望者の１８名でしたが、少ない人数ながらも見事な泳ぎを見せていました。参加した選手には、宮古市小学校体育連盟から記録賞が授与されます。

◇新型コロナウィルス感染症への対応について　その6◆

前回は、新型コロナウィルス感染症対策について、「新しい生活様式」に沿った暮らし方が求められていることをお伝えしました。校報第５号を配布した７月 21 日時点と現在の県内のコロナウィルスの感染状況は大きく変わってきています。先日、文部科学省から「保護者や地域の皆様へ」というメッセージが配布されました。その中で以下の２点のお願いがありました。

「第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷等を許さないということです。」

「第二に、学校における感染症対策と教育活動の両立に対する御理解と御協力です。」

（＊原文のまま）

子供たちには、配布の際に、「誰もが感染する可能性があり、自分に置き換え、責めるのではなく、思いやりの気持ちを持つように」とお話ししました。大切なことと思っております。

９ 月に入りましたが、まだ、まだ暑い日が続いております。教室では、エアコンや扇風機を使いながら学習環境を整えております。また、手洗い、うがい、そしてマスクの着用で感染の予防に努めて参りますので、よろしくお願いいたします。